

第73回

日本太鼓全国講習会



富山県氷見市・阿尾城跡を臨む氷見海岸

- 期 日 2025年8月30日(土)・31日(日)
- 会 場 富山県氷見市 氷見市ふれあいスポーツセンター
- 主 催  日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION
- 主 管 日本太鼓財団富山県支部、中日本太鼓連合
- 後 援 文化庁、富山県、富山県教育委員会、氷見市、
氷見市教育委員会、日本財団、北陸三県太鼓協会



公益財団法人 日本太鼓財団

会長 長谷川 ^{ただし}義

本日は、第73回日本太鼓全国講習会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

当財団は現在47支部（43都道府県）を設け、加盟団体数約650団体、会員総数約17,000人を数えております。また、これまでジュニアコンクールをはじめとするコンクール事業や、日本太鼓ジャンボリーなどの演奏会事業を開催しました。さらに、技能向上を推進するための全国講習会による資格認定事業など、国内での普及活動はもとより、47ヶ国に及ぶ世界の国々で太鼓を通じた国際交流を実施してまいりました。

本年、7月13日（日）に大阪・関西万博会場内 EXPOアリーナ「Matsuri」（大阪市此花区夢洲）にて大阪・関西万博1000人太鼓（日本太鼓ジャンボリー）を開催しました。当日は国内・海外併せて111団体、約1,500人の打ち手が集結し、日本の伝統文化である和太鼓の魅力を国内外に発信いたしました。

この講習会は日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を目的として行われており、現在公認指導員218人（海外24人）、技術認定員13,468人（海外2,651人）が講習会で学んだことを活かして各地で活躍されています。本日、参加される皆さまには、公認指導員の資格を持つ素晴らしい講師の指導のもと、技術を習得するだけでなく、太鼓の歴史や礼節も学んでいただきたいと思います。さらに、全国の仲間と交流を図り、思い出に残る講習会になりますことを期待しております。

最後に、当財団の活動に多大なご支援をいただいております日本財団及びボートレース関係者の皆さま、また本講習会にご支援ご協力をいただきました文化庁、富山県、富山県教育委員会、氷見市、氷見市教育委員会をはじめ、ご指導いただきます講師の先生方、そして細部にわたりお世話いただきます主管団体の日本太鼓財団富山県支部、中日本太鼓連合の皆さまに心からお礼を申し上げます。



中日本太鼓連合

会長 古屋 邦夫

「第73回日本太鼓全国講習会」が富山県氷見市にて開催されますことに中日本太鼓連合を代表しまして心より歓迎申し上げます。

中日本地区での開催は、2022年10月に長野県にて実施された「第68回日本太鼓全国講習会」以来3年ぶりとなります。ご参加いただく皆さまをお迎え出来ることを心待ちにしております。

本年7月13日には「大阪・関西万博1000人太鼓」が開催され、日本各地、海外の100を超える太鼓団体参加のもと、大成功に終わりました。1000人太鼓にご参加された受講者もいらっしゃるのではないかと思います。公益財団法人日本太鼓財団長谷川会長作曲の合同曲「いのちの響宴」は、全国各地、海外の太鼓チームとの一体感をもたらしたうえ、素晴らしい感動と日本太鼓の楽しさを感じていただけたかと思います。

本日は、日本各地から素晴らしい講師の先生方にお越しいただいております。受講者の皆さまは、楽しみながら太鼓の基本や知識など身につけていただき、有意義な2日間にしていただければと思います。

受講生の皆さまには、太鼓技術の取得や向上はもちろんのこと、参加している受講生同士の親睦を深める事も有益な学習の一つです。大いに親睦を図り日本太鼓文化の発展に貢献していただけると願っております。

最後に、本講習会の実施にあたりご支援いただいております日本財団及びボートレース関係者の皆さま、ご指導いただきます各講座の講師の先生方、公益財団法人日本太鼓財団、日本太鼓財団富山県支部、中日本太鼓連合スタッフ等、関係者全ての皆さまに心より感謝と御礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



日本太鼓財団富山県支部

支部長 本田 勝也

皆さま この度は 第73回日本太鼓全国講習会に開催で、富山県氷見市にお越し頂き、開催支部の富山県を代表し心から御礼を申し上げます。

本来なら昨年度の開催予定ではありましたが、ご承知の通り能登半島地震の影響の為開催できず延期とさせて頂きました。富山県内でも被害の大きなこの氷見市で開催することに大きな意味合いがあると感じております。未だに「復興」どころか「復旧」も出来ない現状ではありますが、その環境下で全国から太鼓の講習に参加して頂き、事を成し遂げていく過程を共有させて頂きたいと思っております。

あくまでも太鼓の講習が主ではありますが、この2日間で、少しでも富山県をそして氷見市を体験して頂けるよう開催支部として可能な限り対応させて頂きます。この氷見市は、寒ブリで知られていますが、それだけでなくそこからの景色も別格で、天候さえよければ富山湾越しの立山連峰も一望できます。海から3,000m級の山々が見れるのは世界で2カ所しかなく是非体験してください。

また、短い時間ではありますが、全国の太鼓仲間との交流を行って頂き今後の太鼓人生の糧となれば幸いです。

今回の開催にあたりご支援いただいております日本財団及びボートレース関係者の皆さま、ご指導して頂く講師の先生方、公益財団法人日本太鼓財団、中日本太鼓連合、北陸三県太鼓協会及び富山県支部スタッフの皆さまに心より感謝し、今回の講習が皆さまにとって思い出に残るものとなることを祈念し挨拶とさせて頂きます。

第73回日本太鼓全国講習会 概要

1. 目的 日本太鼓の技術向上と指導者を育成することにより、日本太鼓の普及・振興を図ることを目的として実施します。
2. 開催日時 2025年 8月 30日(土) 11:00(受付開始 9:30)
31日(日) 12:00 講習終了
* 専門講座を受講された方は、日曜の12:45より講話(長谷川義氏)を受講後、14:00頃の解散となります。
なお、技術認定のための検定試験は日曜の13:00より実施します。
3. 講習会場 氷見市ふれあいスポーツセンター(富山県氷見市)
4. 主催 公益財団法人 日本太鼓財団
5. 主管 日本太鼓財団富山県支部、中日本太鼓連合
6. 後援 文化庁、富山県、富山県教育委員会、氷見市、氷見市教育委員会、日本財団、北陸三県太鼓協会
7. 講習内容
 - (1) 総合指導 松 枝 明 美 氏(技術委員会委員長)
 - (2) 基本講座 3級基本講座 若 山 雷 門 氏(岐阜県)
4級基本講座 高 島 奈 々 氏(岐阜県)
5級基本講座(初心者講座) 古 屋 邦 夫 氏(長野県)
 - (3) 専門講座 単式単打法講座(担ぎ桶太鼓) 岩 切 邦 光 氏(橘太鼓「響座」・宮崎県)
単式複打法講座 河 合 朋 宣 氏(越中いさみ太鼓保存会・富山県)
複式単打法講座 服 部 貴 行 氏(尾張新次郎太鼓保存会・愛知県)
専門講座講話 長 谷 川 義 氏(日本太鼓財団会長)
8. 公認指導員昇級試験
本講習会において公認指導員の昇級試験として講習内検定を実施します。
9. 受講者数 約200名
10. 受講に際して
 - (1) 講座は、途中で変更することは出来ません。
 - (2) 講習途中の出入り、見学等は出来ません。
 - (3) 受講中は、休憩時間を除き喫煙、飲食等を禁止します。
 - (4) 受講時の太鼓等の移動は、受講者が積極的に行ってください。
 - (5) 受講者は、運動着、運動靴、筆記用具、バチを持参してください。
なお、各基本講座の受講者は次の指定バチをそれぞれ1組持参してください。
カシバチ 太さ 7.5分~8.0分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
太さ 6.0分~6.5分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
* 専門講座については開催要項をご参照下さい。
 - (6) 会場内で、太鼓関係物品の展示及び販売もいたしますので、ご利用下さい。

11. 生活上の心得

- (1) 団体生活においては、秩序と礼儀、協力と責任が基本条件になることを十分に認識して自分の行動を律して下さい。
- (2) 講師や受講生と積極的に語り合い、交流の輪を広げることが講習会の成果を大きく左右します。
- (3) 金銭等の貴重品は必ず身につけて下さい。
- (4) 事故等が発生したら直ちに本部に連絡して下さい。
- (5) 宿泊のマナーには十分気をつけて下さい。
万一の場合に備えて避難口を確認して下さい。室内の整理整頓に心がけて下さい。
- (6) 健康には留意し、特に睡眠時間を十分にとるようにして下さい。
万一体調をくずした場合は早めにお申し出下さい。

12. 講習曲使用について

講習会において使用した曲を講習会以後に演奏したい場合は、財団事務局までお問合せ下さい。

13. 技術検定 <受検希望者は、下記項目をご確認下さい。>

(1) 受検資格並びに方法

○1 級技術検定

2 級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に 3 回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（1,400～1,600 字程度・テーマは日本太鼓の効用に関する内容）の提出が必要です。

○2 級技術検定

3 級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に 2 回合格する必要があります。専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（600～800 字程度・テーマは日本太鼓に関する内容であれば自由）の提出が必要です。

* 1・2 級技術検定において全打法（単式单打・単式複打・複式单打・複式複打）の専門講座を受講する必要があります。

* 1・2 級最終検定の論文は、400 字詰め原稿用紙を使用して下さい。（パソコンで作成の場合、マス目付き原稿用紙に設定して下さい。）

○3 級技術検定 4 級技術認定員のみ受検できます。

○4 級技術検定 5 級技術認定員のみ受検できます。

○5 級技術検定 10 才以上であれば初心者を含めどなたでも受検できます。

（2026 年 4 月 1 日までに 10 才を迎える方も含みます。）

(2) 技術検定料は一律 4,000 円、講習内検定料は一律 5,000 円です。

(3) 認定料は、合格者に限りその場で必要となります。

1 級認定料	20,000 円、	2 級認定料	10,000 円、	3 級認定料	8,000 円、
4 級認定料	5,000 円、	5 級認定料	3,000 円		

(4) 検定試験の際は必ず各講座の指定バチをご使用下さい。

(5) 直接検定試験を受ける方は、受付で受検方法を確認して下さい。

(6) 基本講座は「日本太鼓教本」が 1 人 1 冊必要となります。お持ちでない方は、受付でお求め下さい。

第73回日本太鼓全国講習会・日程表

(富山県氷見市)

第1日目 2025年8月30日(土)

時 間	進 行	氷見市ふれあいスポーツセンター	備考
9:30	受付(10:45までに終了して下さい。 受付次第、更衣室で着替えを済ませ、待機して下さい。 私物は個人で管理して下さい。		
	*男子更衣室:		
	*女子更衣室:		
9:40	*講習内検定打合せ会 (基本講座講師・講習内検定参加者)		
11:00	開会式 国歌斉唱 あいさつ (公財)日本太鼓財団 長谷川 義 会長 中日本太鼓連合 古屋 邦 夫 会長 日本太鼓財団富山県支部 本 田 勝 也 支部長 来賓・役員・講師紹介 閉会の辞 オリエンテーション		
11:30	講師模範演奏 記念写真(講座別) *各会場へ移動		
12:00	昼食・休憩		
13:00	総合指導 講師:松 枝 明 美 氏 3級基本講座 講師:若 山 雷 門 氏 4級基本講座 講師:高 島 奈 々 氏 5級基本講座 講師:古 屋 邦 夫 氏 単式単打法講座(担ぎ桶太鼓) 講師:岩 切 邦 光 氏 単式複打法講座 講師:河 合 朋 宣 氏 複式単打法講座 講師:服 部 貴 行 氏		
18:00	講習終了 講習内検定反省会:		
備考	宿舎では、マナーを守って生活して下さい。		

第2日目 2025年8月31日(日)

時 間	進 行	氷見市ふれあいスポーツセンター	備考
8:45	朝の集い(体操用に運動着を着用のこと) *荷物は各講習会場に持参	各会場	
9:00	総合指導 講師:松 枝 明 美 氏		
	3級基本講座 講師:若 山 雷 門 氏		
	4級基本講座 講師:高 島 奈 々 氏		
	5級基本講座 講師:古 屋 邦 夫 氏		
	単式単打法講座(担ぎ桶太鼓) 講師:岩 切 邦 光 氏		
	単式複打法講座 講師:河 合 朋 宣 氏		
	複式単打法講座 講師:服 部 貴 行 氏		
11:00	講習終了 成果発表会準備	移動・準備	
11:30	各講座成果発表会(1・2級技術検定試験)		
11:45	閉講式 あいさつ (公財)日本太鼓財団 日本太鼓財団富山県支部		
12:00	終了		

<以降、検定受検者のみ>

	昼食・休憩		
12:45	専門講座成績発表		
13:00	専門講座講話:長谷川 義 氏		
	検定試験(筆記) 5級→3級→4級 終了次第、実技試験を受検		
	検定試験(実技) 4級→3級→5級 終了次第、学科試験を受検		
15:30 (予定)	基本講座成績発表 *合格者は手続き終了後解散		
16:00 (予定)	終了		

講師プロフィール



総合指導

講師 松 枝 明 美

和太鼓すわびと（長野県）代表

（公財）日本太鼓財団技術委員会技術委員長

（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員

- 長野県に生まれる。
- 1980 年 御諏訪太鼓に入門、宗家故・小口大八氏に師事。以来、国内外の演奏活動や指導に携わり、海外チームを含めた全国各地の指導団体は 100 チームを超える。
- 1996 年 全日本太鼓連盟、翌年財団法人日本太鼓連盟（現、公益財団法人日本太鼓財団、以下同）1 級公認指導員に認定。
- 1998 年 長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や 2,000 人太鼓等の指導を行う。
- 2007 年 ブラジル訪問。移民 100 周年記念 1,000 人太鼓の合同曲及び太鼓講習会で指導を行う。2020 年に 2 回目のブラジル訪問を行い、ブラジル太鼓講習会で講師を務める。
- 同年、「第 1 回全台湾太鼓講習会」開催に伴い、講師として台湾を訪問。
- 以来毎年講師を務め指導に携わる。
- 2008 年～2020 年 長野県支部事務局長、御諏訪太鼓保存会副会長に就任。
- 2020 年～2024 年 和太鼓すわびとを立ち上げる。同年、公益財団法人日本太鼓財団技術委員に就任。
- 2024 年 公益財団法人日本太鼓財団技術委員長に就任。第 21 回日本太鼓シニアコンクールにて名人位（内閣総理大臣賞）受賞。



基本講座

「3 級基本講座」

講師 若 山 雷 門

日本太鼓集団 / 鼓国雷響プロジェクト（岐阜県）代表

（公財）日本太鼓財団技術委員会技術委員

（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員

この講座は、3 級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1952 年 岐阜県に生まれる。
- 1969 年 17 才にして夏祭りの櫓太鼓に心ひかれ桴を握る。
- 1980 年 日本の太鼓まつり出演を皮きりに太鼓曲の作調、振り付け及び育成指導と併せて国内外に演奏活動を展開する。
- 1984 年 荘厳な神話の歴史を貫いて誕生した世界最大級「ん太鼓」（直径 2.4 m）の打頭となり「ん太鼓奉賛会」より鼓号「雷門」を襲名する。また、中部圏を基盤に日本太鼓集団 / 鼓国雷響プロジェクトを創設し、それぞれ地域の観光、地場産業振興のために民俗芸能を継承している。
- 1996 年 4 月 KOKOKURAIKYOU-HEADTEAM「鼓国雷響 JAPAN」を JAPAN 代表雷華と共に旗揚げした。
- 各地団体の指導を行ない、既にその数 100 チームを越える。
- 2011 年 5 月～2015 年 3 月 公益財団法人日本太鼓財団岐阜県支部代議員、岐阜県支部副支部長を歴任した。
- 2024 年 7 月 公益財団法人日本太鼓財団技術委員に就任。

講師プロフィール



基本講座

「4級基本講座」

講師 高島 奈々

岐阜神代響太鼓（岐阜県）代表
（公財）日本太鼓財団技術委員会技術委員
（公財）日本太鼓財団1級公認指導員
日本太鼓財団岐阜県支部 事務局長

この講座は、4級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 岐阜県に生まれる。
- 1994年 岐阜市地元保存会に加入し太鼓をはじめる。翌年、奥州猿羽流 宗家龍 連山氏を師事し大太鼓道を習得。その後、組太鼓を御諏訪太鼓保存会宗家故・小口大八氏と古屋邦夫氏に、盆太鼓を助六太鼓家元今泉豊氏に師事。全日本太鼓連盟（現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同）の講習会に積極的に参加。
- 1998年 長野冬季オリンピック閉会式の出演を機に故・小口氏より「岐阜神代響太鼓」と名をいただき姉妹で太鼓活動を始める。
- 2003年4月 日本太鼓財団岐阜県支部・岐阜県太鼓連盟理事就任。
- 2006年7月 公益財団法人日本太鼓財団1級公認指導員に昇級。（5級技術認定員より昇級したのは日本太鼓資格認定制度開始以来初）
- 2019年4月 日本太鼓財団岐阜県支部・岐阜県太鼓連盟事務局長に就任。
- 2024年7月 公益財団法人日本太鼓財団技術委員に就任。



基本講座

「5級基本講座」

講師 古屋 邦夫

御諏訪太鼓保存会（長野県）会長
（公財）日本太鼓財団副会長
（公財）日本太鼓財団技術委員会技術顧問
（公財）日本太鼓財団1級公認指導員
中日本太鼓連合 会長
日本太鼓財団長野県支部支部長

この講座は、5級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1948年 長野県に生まれる。
- 1967年 御諏訪太鼓に入門、宗家故・小口大八氏に師事。
- 1970年 故・小口氏と共に岡谷太鼓の指導を始める。同年信州太鼓連盟（現・長野県太鼓連盟）の発足に携わる。
- 1978年 長野県やまびこ国体集団演技太鼓の部で県内チームを指導。以降、170チームを超える各地の団体を指導。海外でも数多くの公演を行い、また多くの海外チームを指導。
- 1996年 全日本太鼓連盟、翌年財団法人日本太鼓連盟（現、公益財団法人日本太鼓財団、以下同）1級公認指導員に認定。
- 1998年～2024年 長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行う。財団法人日本太鼓連盟技術委員長に就任。
- 2008年 長野県支部支部長、御諏訪太鼓保存会会長に就任。
- 2015年 第12回日本太鼓シニアコンクールにて名人位（文部科学大臣賞）受賞。
- 2019年 中日本太鼓連合会長に就任。
- 2024年 公益財団法人日本太鼓財団副会長、技術委員会技術顧問に就任。

講師プロフィール



専門講座

単式単打法講座（担ぎ桶太鼓）

講師 岩 切 邦 光

橘太鼓「響座」（宮崎県）座長

（公財）日本太鼓財団評議員

（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員

全九州太鼓連合 会長

- 1965 年 宮崎県に生まれる。
- 1985 年 太鼓を始める。
- 1991 年 橘太鼓「響座」結成。
- 1992 年 宮崎県太鼓連合を結成、同連合会長に就任。
- 2010 年 4 月 財団法人日本太鼓連盟（現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同）運営委員に就任。
- 2012 年 5 月 全九州太鼓連合会長に就任。
- 2020 年 6 月 公益財団法人日本太鼓財団評議員に就任。



専門講座

単式複打法講座

講師 河 合 朋 宣

越中いさみ太鼓保存会（富山県）会長

（公財）日本太鼓財団 3 級公認指導員

富山県太鼓協会 理事長

- 1977 年 富山県砺波市に生まれる。
- 1981 年 父親に連れられ越中いさみ太鼓保存会に入会する。
- 2000 年 第 26 回富山県太鼓打ち競技会にて初優勝。
- 2010 年 第 33 ～ 35 回富山県太鼓打ち競技会 3 年連続優勝により、富山県太鼓協会より 7 代名人位を授与される。
- 2017 年 管弦楽団、日本舞踊、バレエ等多彩なジャンルが融合し作り上げられた音劇「北前船」へ太鼓奏者として参加する。
- 2021 年 越中いさみ太鼓保存会会長に就任する。
- その他、富山県太鼓協会主催の「富山の太鼓」の総合演出や、多くの団体への指導等を行っている。



専門講座 複式単打法講座

講師 服部 貴行

尾張新次郎太鼓保存会（愛知県）副会長
（公財）日本太鼓財団 2 級公認指導員
日本太鼓財団愛知県支部支部長

尾張新次郎太鼓は、愛知県尾張地方の農村地帯に江戸時代後期の文化、文政（花開く化成文化）時代から伝わる伝統芸能です。名古屋市の熱田神宮太神楽の獅子舞の打法によって、尾張の曲太鼓として発達し現在に至っています。座して打つ曲芸の太鼓が特徴であり、県内外で多くの演奏活動を行うとともに地元地域では伝統文化の保存と継承、育成を大切に活動しています。

今回の複式単打法講座では、当会の基本となる曲「神楽太鼓」が予定されており、尾張地方に伝わる独特の打法を一人でも多くの皆様に楽しんでいただきたいと思います。

- 1970 年愛知県名古屋市生まれる。
- 1980 年尾張新次郎太鼓保存会に入会。
- 2024 年 4 月 日本太鼓財団愛知県支部長、愛知県太鼓連盟会長に就任。



専門講座 講話

講師 長谷川 ただし 義

豊の国ゆふいん源流太鼓（大分県）創始者
（公財）日本太鼓財団 会長
（公財）日本太鼓財団 1 級公認指導員
全九州太鼓連合 名誉最高顧問

- 1951 年 大分県湯布院町に生まれる。
- 1979 年 長い歴史の中を名も無く、営々と打ち伝えられてきた由布院のリズムを現代に引き継ごうと「豊の国ゆふいん源流太鼓」を設立。
- 1993 年 全九州太鼓連合発足、名誉最高顧問として現在に至る。
- 1998 年～2008 年 財団法人日本太鼓連盟（現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同）理事を務める。
- 2007 年 「豊の国ゆふいん源流太鼓」が由布市の無形文化財に指定される。
- 2008 年～2022 年 財団法人日本太鼓連盟副会長を務める。
- 2011 年 11 月 第 8 回日本太鼓シニアコンクール名人位（文部科学大臣賞）受賞。
- 2021 年 11 月 第 18 回日本太鼓シニアコンクール名人位（内閣総理大臣賞）受賞。
- 2022 年 6 月 公益財団法人日本太鼓財団会長に就任。

日本太鼓資格認定制度

本制度は、公益財団法人日本太鼓財団の寄付行為及び日本太鼓資格認定規程並びに日本太鼓資格認定規程細則で詳しく定めている。

主な内容は次のとおりである。

1. 本制度は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」の2つに区分される。
2. 公認指導員は、次の4つに区分され、それぞれ資格を有する。
 - (1) 特別公認指導員は、当財団が特に認めた者で、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員としての資格を有する。
 - (2) 1級公認指導員は、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員の資格を有する。
 - (3) 2級公認指導員は、当財団及び支部が主催する全ての講習会における基本打法担当講師、検定員としての資格を有する。
 - (4) 3級公認指導員は、支部が主催する講習会における基本打法担当講師としての資格を有する。
3. 技術認定員は、次の5つに区分される。
 - (1) 1級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確かつ優秀である者をいう。
 - (2) 2級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確である者をいう。
 - (3) 3級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得し、かつその演奏が優秀である者をいう。
 - (4) 4級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得した者をいう。
 - (5) 5級技術認定員は、基本打法の基礎を習得した者をいう。
4. 認定試験の受験資格は、次のとおりである。
 - (1) 1級公認指導員は、現に2級公認指導員であり、30歳以上の年齢に達した者。
 - (2) 2級公認指導員は、現に3級公認指導員であり、20歳以上の年齢に達した者。
 - (3) 3級公認指導員は、現に1級技術認定員であり、20歳以上の年齢に達した者。
 - (4) 1級技術認定員は、現に2級技術認定員であり、10歳以上の年齢に達した者。
 - (5) 2級技術認定員は、現に3級技術認定員であり、10歳以上の年齢に達した者。
 - (6) 3級技術認定員は、現に4級技術認定員であり、10歳以上の年齢に達した者。
 - (7) 4級技術認定員は、現に5級技術認定員であり、10歳以上の年齢に達した者。
 - (8) 5級技術認定員は、10歳以上の年齢に達した者。

2025 年度の主な事業活動

◇大阪・関西万博 1000 人太鼓（日本太鼓ジャンボリー）※ 終了

期 日：2025 年 7 月 13 日（日）
場 所：大阪・関西万博会場内 EXPO アリーナ「Matsuri」（大阪市此花区）
主 管：大阪・関西万博 1000 人太鼓実行委員会
出演団体：111 団体

◇第 10 回大学太鼓フェスティバル ※ 終了

期 日：2025 年 8 月 25 日（月）
場 所：タワーホール船堀大ホール（東京都江戸川区）
主 催：公益財団法人 日本太鼓財団、大学太鼓連盟
出演団体：17 団体

◇第 40 回国民文化祭

第 25 回全国障害者芸術・文化祭 ながさきピース文化祭 2025「太鼓の祭典」

期 日：2025 年 10 月 5 日（日）
場 所：アルカス SASEBO 大ホール（長崎県佐世保市）
主 催：文化庁、厚生労働省、長崎県、
第 40 回国民文化祭、第 25 回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会、佐世保市、
第 40 回国民文化祭、第 25 回全国障害者芸術・文化祭佐世保市実行委員会、
公益財団法人 日本太鼓財団
主 管：日本太鼓財団長崎県支部、全九州太鼓連合
出演団体：26 団体

◇第 27 回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2025 年 10 月 12 日（日）
場 所：上田市交流文化芸術センター・サントミュージゼ（長野県上田市）
主 催：公益財団法人 日本太鼓財団
共 催：社会福祉法人 富岳会
主 管：日本太鼓財団長野県支部
出場団体：18 団体

◇第 9 回浅草太鼓祭

期 日：2025 年 11 月 3 日（月・祝）
場 所：調整中
主 催：公益財団法人 日本太鼓財団、浅草太鼓祭実行委員会
主 管：日本太鼓財団東京都支部、東京都太鼓連合
出演団体：20 団体程度

◇第 22 回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2025 年 11 月 16 日（日）
場 所：團十郎芸術劇場うらら（石川県小松市）
主 催：公益財団法人 日本太鼓財団、公益社団法人 石川県太鼓連盟、
一般財団法人 石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部
出場団体：30 組程度

◇第 28 回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2026 年 3 月 22 日（日）
場 所：府中の森芸術劇場どりーむホール（東京都府中市）
主 管：日本太鼓財団東京都支部
出場団体：50 団体程度

公益財団法人 日本太鼓財団 概要

<設 立 日> 1997年11月11日

<公益財団移行日> 2012年 4 月 1 日

<資 産> 基本財産 3 億円

<加盟支部数> 47支部（43都道府県）

<加盟団体数> 約650団体

<会 員 総 数> 約17,000人

<役 員>	会 長	長谷川 義	全九州太鼓連合名誉最高顧問
	副 会 長	古屋 邦夫	中日本太鼓連合会長
	常務理事	外海 陽子	常勤
	理 事	太田 義高	日本太鼓財団北海道連合会会長
	理 事	玉澤 正徳	（一財）日本財団スポGOMI連盟理事長
	理 事	山内 強嗣	（福）富岳会理事長
	理 事	湯澤 元一	関八州太鼓連合会長

<評 議 員>	評 議 員	浅野 昭利	（一財）浅野太鼓文化研究所理事長
	評 議 員	岩切 邦光	全九州太鼓連合会長
	評 議 員	河合 睦夫	富山県太鼓協会名誉会長
	評 議 員	小林 一郎	（株）イー・シー・エー代表取締役
	評 議 員	佐藤 淳子	元（一財）ライフ・プランニング・センター理事
	評 議 員	高野 右吉	高野右吉と秩父社中代表
	評 議 員	田中 泰秀	NPO法人東京都太鼓連合理事長
	評 議 員	中西 由郎	元（一財）日本モーターボート競走会監事
	評 議 員	西川恵美子	尾張新次郎太鼓保存会会長
	評 議 員	吉倉 和宏	日本財団常務理事

<監 事>	監 事	伊藤 勝彦	弁護士 ITN法律事務所
	監 事	金子 明	（公財）笹川保健財団監事

（五十音順・敬称略）

講習会開催予定一覧

日本太鼓全国講習会（財団主催）

◇第 74 回日本太鼓全国講習会

期 日 2026 年 2 月 21 日(土)・22 日(日)

開催地 福岡県糟屋郡久山町

日本太鼓支部講習会（支部主催）

◇第 98 回日本太鼓支部講習会

期 日 2025 年 10 月～12 月調整中

開催地 兵庫県内

◇第 99 回日本太鼓支部講習会

期 日 2026 年 3 月調整中

開催地 茨城県内

* 各講習会のお問い合わせは、（公財）日本太鼓財団公式サイトまたは財団事務局
（Tel. 03-6205-4377）までお問い合わせください。

公認指導員・技術認定員の現在数

（2025年8月現在）

区分 級	公認指導員	技術認定員
1 級	42 名	226 名
2 級	29 名	464 名
3 級	147 名	1,568 名
4 級	—	2,823 名
5 級	—	8,387 名
計	218 名	13,468 名

MEMO



日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2
Toranomori 1-11-2, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan
Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378
URL: <https://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail: info@nippon-taiko.or.jp